



発行所
財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
編集発行人 岸谷 義雄
定価 1部44円
題字 井戸 知事

「消したかな」
あなたを守る
合言葉

平成22年度第2回理事会開催 新役員決まる!

第五代目消防協会長に岸谷義雄団長が就任 関山巧会長は名誉会長へ

平成22年三月一七日(水)
ホテル北野プラザ六甲荘において、兵庫県防災監のご出席のもと、消防協会定例理事会が開催されました。

第一号議案
平成21年度収支補正予算について
第二号議案
平成22年度事業計画及び収支予算について

第三号議案
財団法人兵庫県消防協会寄付行為施行規則の一部改正について
第四号議案
役員改選について

報告事項
平成22年消防出初式(消防大会)《四月実施分》について
平成22年度消防団員関係の研修について
諸事業の実施結果について
平成21年度全国消防団員意見発表会、消防団員等地域活動表彰式について
第二三回兵庫県消防操法大会の開催(案)について
第二二回全国消防操法大会開催計画(案)及び同出場順番について
平成22年度兵庫県消防協会等の行事予定について



平成21年度 第2回定例理事会



第五代兵庫県消防協会長 岸谷義雄会長 就任あいさつ



平素は、本協会の運営に深いご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。また、県下の消防団員・消防職員の皆様には、昼夜を分かたず消防防災活動にご尽力いただいておりますことに、深い敬意と感謝の誠を捧げます。

さて、このたび兵庫県消防協会第五代会長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、歴代会長が営々と築いてこられた消防協会の良き伝統を踏まえ、消防協会はもとより県下各消防団発展のため誠心誠意その職責を全うする所存でございますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

我が消防団は、「地域のごことは地域で守る」との気概を持ち、常に地域防災の中核として、地域の安全確保に重要な役割を果たしており、また近年、災害が複雑多様化する中で、私たちが消防団に対する住民の期待は従来にも増して大きくなってまいりました。

一方で、消防団員の被雇用者化、団員数の減少や高齢化などが、歴代会長が営々と築いてこられた消防協会の良き伝統を踏まえ、消防協会はもとより県下各消防団発展のため誠心誠意その職責を全うする所存でございますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

関山前会長退任 あいさつ



ながら、齢八〇を越えた昨今、自らの体力を考えると、健康面での不安を感じておりました。

この間、阪神・淡路大震災や平成一六年そして昨年の台風災害など、県下を襲った幾多の災害への対応においても、幸い会員である消防団員の皆さま方の一致団結したご協力を得て、消防協会としての一定の成果を収めることができましたことに深く感謝申し上げます。

また、このたび名誉会長にご推挙いただきました。これから、消防協会のさらなる発展を側面からご支援してまいりたいと存じております。

このたび、三月二八日の任期満了により会長を退任させていただきますました。

顧みますと、平成一一年に会長に就任してから一二年が過ぎ、それまでの副会長としての一二年をあわせて二三年間におたり、県下消防団の発展のため努力してまいりました。しかし

どうぞか新会長のもと、さらに強固な連携を図られ、「兵庫消防」の名を全国に轟かせていただきますようお願いいたします。

また、このたび名誉会長にご推挙いただきました。これから、消防協会のさらなる発展を側面からご支援してまいりたいと存じております。

金澤副知事 県消防協会副総裁に就任

昨年度末で、任期満了を迎えた五百歳俊彦副知事が退任されることに伴い、その後任として、元県企画県民部長で総務省自治財政局官房審議官の金澤和夫氏が、平成22年四月一日付で兵庫県副知事に就任されました。

これにより、金澤副知事には、県協会の副総裁に就任していただくことになりました。

県防災部局に 「副防災監」設置

本年度の県の人事異動において、県防災部局に「副防災監(兼防災企画局長)」が設置され、副防災監には、前神戸県民局長の藤原雅人が就任しました。

副防災監は、新型インフルエンザや豪雨災害などの近年増加しつつある危機管理事案への対応、東南海・南海地震等に備えるために、防災監を補佐・代理することを職務としています。

県防災局幹部紹介

- (平成22年四月)
- 防災監 木村 光利
- 副防災監(兼防災企画局長) 藤原 雅人
- 災害対策局長 藤原 由成
- 防災企画課長 上り口 豊
- 防災計画室長 村田 昌彦
- 復興支援課長 高見 隆
- 支援推進参事 松田 大輔
- 災害対策課長 坂本 誠人
- 訓練・調整参事 田中 郁雄
- 防災情報室長 阿部 龍
- 消防課長 廣田 脩
- 広域防災センター センター長 野口 一行
- 学校長 大西 康照

平成22年度 兵庫県消防協会等の行事

Table with 3 columns: 年月日, 行事名, 場所. Lists various events from April to February, including regional fire association meetings, national fire drills, and training sessions.

平成二二年度兵庫県消防協会

行事の紹介

兵庫県消防協会事務局

理事会の会議資料の中から本年度の兵庫県消防協会等の諸行事をご紹介します。(別表参照)

それ以外にも、県協会では、様々な事業を実施する予定とされています。主な事業の概要について、簡単に紹介いたします。

防団のPR (随時)
福利厚生事業
・日消の行う福利厚生事業の推進(年間)
地区振興事業
・地区協議会等に役員等を派遣し、情報交換、助言の実施(年間)

平成二二年度消防団員安全装備品等助成事業及び消防団員公務災害防止研修事業の実施について

兵庫県消防課

消防団員等公務災害補償等共済基金から平成二二年度においても、消防団員の公務災害防止に取り組みを支援するため...

を交付する事業
②助成メニュー
別表に掲げるもの
③助成条件
新規の整備等事業を対象とし、更新は対象外

三〇万円以上
I S I K Y T 研修
消防団活動時における危険を予知するとともに、これに適切に対応できる能力を養成する

編集後記

誠にのかなよい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、三月一七日の理事会における役員改選の結果及び新旧会長あいさつを掲載した四月号を号外として、発行しました。



整備等事業のメニューと助成条件(別表)

Table with 2 columns: 内容, 助成条件. Lists safety equipment like helmets, boots, and fire suits, along with their respective funding conditions.

備考: 上記メニューのうち、照明器具などの機械・器具等については、その性能を常に良好な状態に保つよう点検・整備に努めること。